



目次

1. 「一番星見い〜つけたあ〜！」
2. お家まるごと空気清浄機
3. お家の外観を素敵にリフレッシュ！
4. 『チャコの家』構造探建隊
「クリナップ」グランドオープンフェア



<元気を貰いました>

去年に引き続きお祭りも行事もない中、今年の夏はオリ・パラリンピックがありましたね。開催に関しては賛否両論あったのですが、私はワクチン副反応で発熱中も含めステイホームで楽しく観戦できました。コロナ禍にも関わらず日本に来てくれた選手たち、障害があっても年齢を重ねてもこの日のために頑張ってきた選手たちの姿を見て感動の毎日でした。あまり見る事がなかった競技もじっくり見れ、年甲斐もなくスケボーやボルタリングやってみたいなと思ったりして(笑) 日常では巡り合わない元気や勇気や希望を貰いました。 <祥代>



見い〜つけたあ〜！

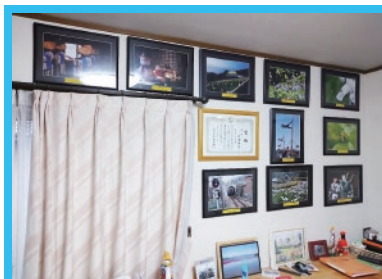
丸岡町
高塚博昭さん



時々、新聞や雑誌等に掲載されてる写真コンテストを見て、鮮やかな風景に圧倒されたり、ほのぼのさせてくれる人物や生き物たちの写真に心が洗われるような時ってありませんか？

弊社の25年来のユーザーさんの高塚博昭さん(57才)は、そんな写真コンテストの常連さんです。実は高塚さんは、14年程前に体調を崩され入院した事がきっかけで気分一新、カメラを手取るようになったとの事。時折、休日を利用していろんなところに出掛けて行って、カメラのファインダーを覗いているそうです。そして福井新聞で掲載される「写真の広場」を中心に坂井市の「ふるさと大賞写真コンテスト」「三国湊『帯のまち流し』フォトコンテスト」等、いろんなコンテストに出品され賞も取られています。先日、お家の定期点検にお伺いした時にリビングの壁には、所狭しと作品が掲げられていてしばし見入ってしまいました。その中で賞状が一枚あり伺ってみると「佳作の賞状なんです。最初に賞を頂いた時の物なので大事にしています。」との事。実際には準特選にも入った事もある程の腕前なのに、私なら自慢気にその賞状を掲げるところですが、なかなか高塚さんの奥ゆかしさを感じました(笑)。またお勤めの会社には同じ趣味の方々がいまして、時々お互いの作品を評価しあってるそうです。この記事ではコンテストに出品した作品は規定により載せられませんが、素敵な作品を何点かお借りしてきたのでご紹介します。この他にもInstagramやフェイスブックにも投稿されている高塚さん。

今後も、素敵な作品を楽しみにしていますので、マイペースで頑張ってください。 <社長>



リビングの作品と賞状

